

平成29年度 事業報告

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター

平成29年度 事業報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター（以下、「センター」という。）は、平成26年1月23日に鳥取県と県下19の市町村の拠出により一般財団法人として設立してから、4年が経過した。

ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動を総合的に支援し、企業、行政、大学、自治組織など多様な主体との連携により、トトリズム県民運動を推進し、地方創生、震災復興、持続可能な地域社会をつくっていくという会の目的及びアクションプランにもとづき、以下の活動をすすめてきた。

<平成29年度事業全体の成果>

1. 東・中・西部の拠点から、広くかつ多様な個別相談対応をすすめ、支援の成果が生まれてきた。

東・中・西部に「とっとり創生支援センター」を開設し、東・西部にも職員を配置して3年、さらに「震災復興活動支援センター」を設置（職員1名増）し、活動団体や県民の方々からの相談対応件数が増えた。

また、センター職員が行う窓口や出張・出前による相談対応、専門家や社会人・若者ボランティア（プロボノ）の参加による個別支援、活動団体や地域のネットワーク活動に寄り添いながら行う伴走型支援など、多様なアプローチによる支援活動により、企業と連携した寄付のしくみやクラウドファンディング等新たな資金調達活用の活用もすすみ、地域の自治組織の活性化や認定及び条例指定を受けるNPO法人の増加等、センターへの期待や信頼が広がった。

相談対応件数（平成26年116件、平成27年271件、平成28年340件、平成29年度400件）

2. 活動団体のネットワークによる活動を広げることができた。

トトリズム県民運動の一環として、活動団体が集まって課題を設定し、ネットワークで事業をすすめる「ととりの元気づくりプロジェクト」の支援を県とともにを行い、東・中・西部で事業を実施することができ、新たな参加が広がった。また、市町村単位で活動団体同士、NPO、地域自主組織と行政がつながり、情報共有、意見交換する機会として、「地域NPO交流会」の開催を2町で試みた。

3. 人材や資金を活動団体に循環させるしくみの活用が広がった。

社会人・若者ボランティア（プロボノ）事業、寄付付き商品普及開発事業「お買い物チャリティー」、クラウドファンディング「FAAVO鳥取」、中国ろうきんNPO寄付・助成事業、イーパーツリユースPC寄贈プログラム等に、ごうぎん地域おこし型私募債寄贈事業、あいおいニッセイ同和損保助成プログラムが新たに加わるとともに、12月の全国寄付月間に呼応して「カンパイチャリティー」等寄付イベントを実施し、県民の多様な参加を促し、人材や資金を活動団体に循環させるしくみが広がった。

4. 震災から1年、多様な人々が復興支援や防災活動に関わり、地域がつながるイベント等が広がった。

平成29年4月1日より新たに採用した震災復興活動支援センター担当職員を中心に、地域の商店街、商工団体やNPO等が実行委員会をつくって開催した「鳥取中部復興祭」に関わるとともに、復興支援ボランティア団体の設立と運営支援を行うことができた。また、防災訓練や「支え愛マップ」づくりの支援を通じて、子どもや女性等多様な人々が復興支援や防災活動に参加する機会を広げることができた。

5. 情報発信を積極的にすすめ社会的認知を広げるとともに、職員の育成、ガバナンスの強化に努めた。

新聞記事や連載の寄稿、新聞広告の掲載等、積極的に情報発信をすすめ社会的認知を広げた。

また、職員面談による人事評価を試みるとともに、理事と事務局の間で又職員間で、事業の進捗状況を共有し、計画的な事業運営に努め、事業の企画や業務の振り返りや改善に取り組んだ。

1 法人業務

(1) 評議員会、理事会等の開催

○評議員、理事、監事の積極的な参加を得て、評議員会、理事会の活性化を図った。

ア. 評議員会

第1回定時評議員会

- ・報告及び決議省略 報告及び決議があったとみなされた日 平成29年6月29日(木)

報告事項 1. 平成28年度事業報告

2. 平成29年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資見込みを記載した書類

決議事項 1. 平成28年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録

2. 役員等(評議員5名、監事2名、理事9名)選任

説明文書を作成し、評議員を訪問(宮本、毛利、白鳥[6月28日を除く])

平成29年6月26日(月) 松本評議員 6月27日(火) 平井評議員

6月28日(水) 深澤評議員、藤縄評議員 6月29日(木) 本城評議員

第2回臨時評議員会

- ・決議省略 決議があったとみなされた日 平成29年9月15日(金)

決議事項 1. 評議員1名選任

選出された評議員を訪問(宮本、毛利)

平成29年11月2日(木) 森安評議員

第3回臨時評議員会

- ・決議及び報告省略 決議及び報告があったとみなされた日 平成30年2月22日(木)

決議事項 1. 平成28年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)変更

報告事項 1. 平成29年度事業計画変更

2. 平成29年度収支予算変更

説明文書を作成し、評議員を訪問(毛利)

平成30年2月14日(水) 本城評議員 2月15日(木) 深澤評議員 2月16日(金) 平井評議員

イ. 理事会

第1回定例理事会

平成29年5月24日(水) 14:30~16:30

センター事務所(倉吉市山根557番地1パープルタウン2階)

理事9名に対して出席理事7名、監事2名に対して出席監事1名 他出席者、県5名、センター5名

報告事項 1. 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告

2. 監査報告

決議事項 1. 平成28年度事業報告及び附属明細書

2. 平成28年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録

3. 平成29年度第1回定時評議員会に付議する役員等候補者選任

4. 平成29年度第1回定時評議員会の日時、場所、議事に付すべき事項等

その他の事項 1. 平成29年度事業の進捗状況と今後の予定

(1) ごうぎん「地域おこし型」私募債によるNPO等への活動資金寄贈事業(仮称)参加

(2) 県民活動活性化事業

(3) 震災復興活動支援センター事業

第2回臨時理事会

・決議省略 決議があったとみなされた日 平成29年7月10日(月)

決議事項 1. 理事長1名及び常務理事1名選定

第3回臨時理事会

・決議省略 決議があったとみなされた日 平成29年8月31日(木)

決議事項 1. 評議員候補者1名選定

2. 平成29年度第2回臨時評議員会の開催及び評議員会の目的である事項

第4回臨時理事会

平成29年10月16日(月) 10:10~12:10

センター事務所(倉吉市山根557番地1パープルタウン2階)

理事9名に対して出席理事8名、監事2名に対して出席監事2名 他出席者、県4名、センター5名

報告事項 1. 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告

2. 平成29年度半期収支報告

3. 鳥取県公益法人等検査報告

決議事項 1. 平成29年度事業計画変更

協議事項 1. 平成28年度計算書類等及び平成29年度収支予算の変更

2. 平成28年度の剰余金の使途

3. 平成29年度事業中間報告及び下半期の進め方について

4. 平成30年度事業計画について

第5回臨時理事会

・決議省略 決議があったとみなされた日 平成30年1月23日(火)

決議事項 1. 特定費用準備資金及び資産取得資金の取扱規程策定

2. 平成28年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録変更

3. 平成29年度収支予算変更

4. 平成29年度第3回臨時評議員会の日時、場所、議事に付すべき事項等

第6回定例理事会

平成30年3月26日(月) 14:00~16:00

センター事務所(倉吉市山根557番地1パープルタウン2階)

理事9名に対して出席理事5名、監事2名に対して出席監事2名 他出席者、県3名、センター5名

報告事項 1. 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告

決議事項 1. 平成30年度事業計画

2. 平成30年度収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

理事との情報共有

理事会(5月、10月、3月)を含め平均月1回程度、メールや訪問等による情報共有の機会を設け、意思疎通を図った。

ウ. 監査

・監査の実施及び監査報告書の作成 平成29年5月10日(水) センター事務所 監事2名参加

(2) 信頼される事務局機能の構築

○適切な役割分担とチームワークによって、県民に対する誠実な対応と確実な業務遂行をめざした。

震災復興活動支援センター正職員1名と、民間協働型連携業務に従事するアルバイト1名を加え、東・西部に配置している正職員2名とあわせ計9名の職員体制（正職員6名、非常勤職員2名、アルバイト1名）で業務をすすめてきた。多様な勤務形態や勤務地にあつて、統一感をもって事務局を機能させていくために、ミーティングを定期的に（月1回程度）開催するとともに、クラウドサービスを活用して情報共有を行い、日々の勤怠管理や県内出張の決裁等をすすめ、効率的な業務遂行に努めた。

個々の職員が、支援の専門性や組織で働く力を高められるよう、内部・外部研修等自己研鑽の機会を提供するとともに、職員の人事管理及び資質の向上をめざして、個別面談による人事評価を試み、異動も行った。

県参画協働課及び県各振興課（東・中・西部）とセンター職員間で、定期的に協議の場を持ち、情報共有及び意思疎通を図るとともに、中部地震復興本部、県庁各課及び市町村行政等との連携にも努めた。

顧問税理士事務所や県行政監察・法人指導課の指導を受けながら、公益法人会計にもとづく会計事務や公益認定法にもとづく適切な運営、事務処理を行い、社会的信頼を得られるよう努めた。

- ・県行政監察・法人指導課による検査 平成29年9月28日（木）

ア. スタッフミーティング

- ・月1回程度（年13回）開催

イ. 職員面談、人事評価と職員の異動

- ・理事長及び常務理事が、職員8名に対して個々に面談を行い、人事評価を試行した。
平成29年5月25日（木）県中部総合事務所で開催された「県評価者研修（係長級）」に職員6名参加
個別面談 第1回 平成29年9月22日（金）、9月25日（月）
第2回 平成30年3月7日（水）、3月9日（金）
- ・理事会に提供する事業計画、事業報告の作成、事業の進捗にあつて、理事長、常務理事、主任企画員が、職員に対して、個別にヒアリングを年4回（4月、10月、12月、3月）を行い、指導・助言した。
- ・平成30年1月1日付けで、中部と西部の職員の異動を行った。

ウ. スタッフ研修（事業に関わる県内外の情報収集及びネットワーク構築を含む）

内部研修 2回

円卓会議、コミュニティ財団、休眠預金等に関する意見交換、相談対応に関する事例共有・研修

外部研修 16回（全国の中間支援組織、県等が行う県内外の研修会等）

ソシオマネジメントスクール（岡山）、全国事務支援カンファレンス（岡山）、みんつくフォーラム（岡山）
シン・シエンシャ研修（岡山）、県消費税に関する研修（倉吉）、事務力セミナー講師養成研修（岡山）
支え愛マップづくり指導者研修（鳥取・倉吉・米子）、災害ボランティアセンター運営者研修（岡山）
公益・一般法人の運営・監督・会計研修会（松江）、県防災士養成研修（倉吉）、遺贈寄付講座（岡山）
小さな拠点・地域運営組織中四国ブロック研修（岡山）、NPO法制定20周年記念フォーラム（東京）
助成財団会計セミナー（大阪）、助成財団フォーラム（東京）、ファンドレイジング日本2018（東京）

エ. 定期協議等

- ・理事長と常務理事との協議 月1回程度 随時開催
- ・県参画協働課との定期協議 月1回程度（年10回）開催
- ・県副知事・統轄監、各局長・課長等との懇談等 10回
- ・市町村担当課との協議（NPO地域交流会、震災復興等）を実施
- ・県行政監察・法人指導課への報告（事業報告、事業計画、役員変更等）3回
- ・顧問税理士 野口会計事務所（倉吉市） 月1回協議・確認

オ. 職員の採用

- ・民間協働型活動支援事業（自主事業）に係るアルバイト職員採用募集
募集受付期間 平成29年5月26日（金）～6月5日（月） 書類審査 平成29年6月6日（火）
面接試験・判定会議 平成29年6月9日（金）センター会議スペース ※採用 平成29年6月16日（金）
- ・鳥取県中部地震生活復興支援事業（委託事業）に係る非常勤職員採用募集
募集受付期間 平成30年2月14日（水）～3月1日（木） 書類審査 平成30年3月6日（火）
面接試験・判定会議 平成30年3月11日（日）県中部総合事務所別館 ※採用 平成30年4月1日（日）

2 ボランティア活動支援事業

(1) 社会人・若者ボランティア（プロボノ）推進事業

○県内の社会人及び若者が自らのスキルを活かして県内の活動団体を支援する、ボランティア（プロボノ）プロジェクトを実施した。

ア. プロボノ説明会及びプロボノ育成研修の実施

- ・「とっとりプロボノ説明会」
平成29年5月20日（土）【東部】HOME&BASE（鳥取市） 参加11名
【西部】わだや小路（米子市） 参加9名
説明：寺坂純子（センター主任企画員）、谷祐基（センター書記）
- ・「プロボノ育成研修会」
平成29年7月17日（月）【中部】鳥の杜（倉吉市） 参加15名
平成29年12月9日（土）【中部】倉吉未来中心セミナールーム（倉吉市） 参加8名
講師：松澤寿典、西山典仁（県外アドバイザー、首都圏在住）
資料提供等の協力：認定NPO法人サービスグラント（東京都）

イ. プロボノプロジェクトの実施

- ・社会人・若者ボランティア（プロボノワーカー）受入団体の募集及び審査
受入団体募集 平成29年5月18日（木）～6月30日（金） 応募2団体
面接審査 平成29年7月31日（月）
NPO法人智頭町森のようちえんまるたんぼう事務所（智頭町） 同法人参加
平成29年8月2日（水）
県西部総合事務所会議室（米子市） NPO法人発達障がい児親の会CHERRY参加
応募2団体 採択2団体
NPO法人智頭町森のようちえんまるたんぼう（智頭町）「マーケティング基礎調査」
NPO法人発達障がい児親の会CHERRY（米子市）「マーケティング基礎調査」
- ・プロボノワーカー募集及び支援チームの編成
プロボノワーカー募集 平成29年5月18日（木）～7月31日（月）新規登録5名（登録者総数28名）
チーム参加募集 平成29年8月7日（月）～8月17日（木）東部チーム4名、西部チーム4名
- ・プロジェクトの実施 平成29年9月～平成30年2月（6ヶ月）
【東部】NPO法人智頭町森のようちえんまるたんぼう（智頭町）
ヒアリング 平成29年9月11日（月）鳥取大学地域学部東根研究室（鳥取市）
キックオフ事前ミーティング 平成29年9月15日（金）ホンバコ（鳥取市）
キックオフミーティング 平成29年9月24日（日）同法人事務所（智頭町）
ヒアリング、アンケート、文献調査 平成29年10月～平成30年1月
中間提案 平成30年1月15日（月）鳥取大学地域学部就職支援室兼演習室（鳥取市）
最終提案 平成30年2月26日（月）鳥取大学コミュニティデザインラボ（鳥取市）

【西部】NPO法人発達障がい児親の会CHERRY

キックオフ事前ミーティング 平成29年9月12日(火) わだや小路(米子市)

キックオフミーティング 平成29年9月25日(月) 米子市文化センター研修室(米子市)

ヒアリング、アンケート、文献調査 平成29年10月～11月

中間提案 平成30年1月8日(月) わだや小路(米子市)

最終提案 平成30年2月27日(火) わだや小路(米子市)

- ・プロジェクト終了後、プロボノワーカーへアンケートを実施(協力:鳥取大学 東根先生)

ウ. 県外アドバイザーの設置

- ・アドバイザー2名 松澤寿典、西山典仁(首都圏在住のプロボノ経験者、認定NPO法人サービスグラントの推薦)
- ・アドバイス実施 10回(育成研修、キックオフミーティング、中間提案、最終提案、報告会等)

エ. プロボノ報告会の実施

- ・「とっとりプロボノ報告会」

平成30年3月4日(日)【中部】倉吉交流プラザ第1研修室(倉吉市) 参加16名

コメンテーター:松澤寿典、西山典仁(県外アドバイザー、首都圏在住)

報告:東部チーム、西部チーム、コーディネーター:寺坂純子(センター主任企画員)

(2) ボランティア支援ネットワーク事業

○県内のボランティア活動の情報収集に努め、県社会福祉協議会等との連携をすすめた。また活動団体を対象に、ボランティア・マネジメント研修を開催した。

ア. ボランティア支援団体等とのネットワーク構築

- ・ボランティアの受入や支援を行っている12団体(うち県内10団体)に対して、訪問・来所により懇談し、情報共有及び関係構築を図った。懇談者:谷祐基(センター書記)
- ・震災復興活動支援センター事業と連携し、鳥取県中部地震で支援活動を行ったボランティア団体等に参加を呼びかけ、県内外で災害等が起こった時にコーディネートできる団体のネットワーク化を図った。
- ・鳥取県社会福祉協議会主催の「ボランティアセンター運営者会議」等に参加し、県内のボランティア状況等について情報交換を行った。

イ. ボランティア・マネジメントに関する研修の実施

- ・ボランティア・マネジメント研修「復興期におけるボランティア活動」

平成29年7月22日(土)【中部】倉吉未来中心セミナールーム 参加35名

講師:横田能洋(認定NPO法人茨城NPOセンター・commons代表理事)

3 地域づくり活動支援事業

(1) 地域づくり研修企画補助事業

○地域づくり団体等が講師を招聘して企画する研修会及び講演会や地域づくり団体全国研修交流会への参加に要する経費を補助し、新たな事業のステップアップや新たな担い手のスキルアップを図った。

ア. 地域づくり研修企画補助

- ・地域づくり団体等が講師を招聘して企画する研修会及び講演会や地域づくり団体全国研修交流会への参加に要する経費を補助した。
- ・助成総額 75万円 助成上限額 5万円/件 補助率 10/10
- ・募集期間 1次募集 平成29年4月20日(木)～5月31日(水)

- 2次募集 平成29年7月21日(金)～8月21日(月)
- ・審査会 1次募集 平成29年6月5日(月) 応募13団体(研修7団体、大会6団体) 採択13団体
2次募集 平成29年9月8日(金) 応募4団体(研修4団体) 採択4団体
 - ・応募17団体 採択17団体 交付決定総額 74万9千円 確定17団体 交付確定総額 70万8千円
- 【東部】4団体(研修会等4団体、全国大会なし)
- [研修] 冒険あそびばIWAMI(岩美町)、NPO法人ゆうゆうスポーツ王国(鳥取市)
いざなぎ振興協議会(智頭町)、NPO法人智頭町森のようちえんまるたんぼう(智頭町)
- 【中部】4団体(研修会等2団体、全国大会2団体)
- [研修] NPO法人こども未来ネットワーク(倉吉市)
森林を守ろう!山陰ネットワーク会議鳥取県中部研修会実行委員会(倉吉市)
- [大会] 中部とっとりタケノコ振興会(湯梨浜町)、NPO法人里山地域研究会(三朝町)
- 【西部】9団体(研修会等5団体、全国大会4団体)
- [研修] NPO法人明るい生活(米子市)、車尾まちづくり推進会議(米子市)
ふれあいの郷かあら山(大山町)、まちづくり名和地区会議(大山町)
地域おこし研究会スピカ(江府町)
- [大会] 境港観光ボランティアの会(境港市)
やらいや逢坂(大山町)、築き会(大山町)、まちづくり大山(大山町)

(2) 地域づくり活動ノウハウ提供事業

○地域づくり団体の登録を推進するとともに、ホームページ等を通じて情報発信を行った。

ア. 地域づくり団体の登録促進

- ・鳥取県における地域づくり団体協議会の事務局機能を担い、地域づくり団体や活動者に応じた相談に対応し、地域づくり団体の登録を推進。チラシ、ホームページ等を通じて、登録の募集、登録団体が応募できる(一社)地域活性化センターの助成情報(クラウドファンディング助成等)の発信を行った。
- 新規登録20団体(登録総数119団体)

イ. 地域づくり相談対応

- ・相談員3名を東・中・西部に配置
東部:寺坂純子(センター主任企画員)、西部:椿善裕(センター企画員)、中部:谷祐基(センター書記)
- ・地域づくり相談対応回数(創生支援関係センター職員対応分)
のべ190回(東部90回、中部42回、西部58回)

ウ. 「第35回地域づくり団体全国研修交流会香川大会」参加案内

- ・平成29年8月25日(金)～27日(日)に開催された「第35回地域づくり団体全国研修交流会香川大会」について、案内及び参加し、地域づくり団体の参加を促進した。
- ・募集期間 5月1日(月)～6月30日(金)
- ・鳥取県内からの大会参加 13団体及び機関より20名
- ・「地域づくり団体全国協議会都道府県会議総会」参加 平成29年5月29日(月) 全国市町村会館

4 NPOの活動支援事業

(1) NPO経営実態把握事業(NPO経営実態資料の整備)

○「NPO法人経営実態調査」を実施し、きめ細やかな相談支援のための基礎資料「NPO経営実態把握資料」を更新した。

ア NPO経営実態資料の整備

- ・昨年に引き続き、県のホームページに公開されているNPO法人情報（事業報告書等）、県内のNPO法人に配布・回収したアンケート結果、訪問又は電話によるヒアリング結果をもとに、NPO法人ごとに収支構造や雇用等の経営状況、会計事務等の運営状況及び情報収集・発信等の活動状況並びにそれらの課題を取りまとめた資料を作成した。
- ・取りまとめたNPO法人数 105法人（アンケート回収数）／281法人（37%）
- ・訪問又は電話による聞き取り結果 30法人
 - 【東部】15法人（うち「地域NPO交流会」で6法人）
 - ※ヒアリングを兼ねて「岩美町地域NPO交流会」を開催
 - 平成29年11月29日（水）岩美町役場庁議室
 - 参加16名（岩美町のNPO法人6法人9名、岩美町3名、県・センター4名）
 - 【西部】15法人（うち「地域NPO交流会」で4法人）
 - ※ヒアリングを兼ねて「南部町地域NPO交流会」を開催
 - 平成29年9月29日（金）南部町役場法勝寺庁舎大会議室
 - 参加14名（南部町のNPO法人4法人6名、南部町4名、県・センター4名）

(2) 専門家派遣事業

- NPO等の法人業務や会計等の専門的な相談に対して、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、中小企業診断士等を出前相談会等へ派遣するとともに、専門家を構成員とするNPO支援のためのネットワーク会議を開催した。

ア. 専門家派遣による相談対応

- ・登録者 税理士7名（東部2名、中部2名、西部3名）、行政書士13名（東部5名、中部3名、西部5名）
司法書士1名（東部1名）、社会保険労務士7名（東部5名、中部1名、西部1名）
中小企業診断士7名（東部1名、中部1名、西部5名）
のべ35名 重複を除き29名（東部10名、中部6名、西部13名）
- ・出前相談会への派遣 6回 相談9件（「事務力セミナー」「とっとり元気フェス2018」）
- ・NPO等への派遣 3回 相談 3件（東部2件、西部1件）
- ・各士業会が開催する無料相談会の紹介 3団体

イ. 専門家等支援ネットワーク会議の開催

- ・第1回 平成29年9月6日（水）【中部】センター事務所 参加11名
ケーススタディ：NPO法人ハーモニカレッジ（八頭町）
- ・第2回 平成30年1月12日（金）【中部】センター事務所 参加14名
ケーススタディ：NPO法人養生の郷（倉吉市）

(3) NPO事務力強化事業

- 地域づくり活動、NPO活動におけるノウハウの提供、団体の基盤強化を目的とした講座等を、NPO等の現状、ニーズ等に応じ企画し、実施した。

ア. NPO事務力セミナー

- ・平成29年7月18日（火）【中部】エキパル倉吉交流ホール 参加22名
第1～2回 NPO基礎と所轄庁の手続き、NPOの定款と登記
解説：毛利葉（センター常務理事） 講師：加藤彰子（NPO法人岡山NPOセンター事務支援センター長）
- ・平成29年7月29日（土）【西部】米子コンベンションセンター会議室 参加11名

- 第3回 NPOの労務 解説:寺坂純子(センター主任企画員) 講師:三ッ國全代(特定社会保険労務士)
- 第4回 情報管理(salesforce活用講座) 講師:小堀悠(NPO法人NPOサポートセンター事務局長)
- ・平成29年8月8日(火)【西部】米子コンベンションセンター会議室 参加15名
- 第5回 NPOの会計基礎・実務
解説:寺坂純子(センター主任企画員) 講師:加藤彰子(NPO法人岡山NPOセンター事務支援センター長)

イ. NPO事務力検定

- ・平成29年8月8日(火)【西部】米子コンベンションセンター会議室
受験者数4名 うち2名合格

(4) 非営利公益活動広報補助金交付事業

○チラシ、ホームページの作成など活動ど団体の広報活動に対して補助金を交付した。

ア. 非営利公益活動広報補助金

- ・補助金総額 200円 補助金上限額 11万2千円/件 補助率 3/4
- ・募集期間 1次募集 平成29年4月20日(木)～5月31日(水)
2次募集 平成29年7月21日(金)～8月21日(月)
- ・審査会 1次募集 平成29年6月5日(月) 応募18団体 採択15団体
2次募集 平成29年9月8日(金) 応募 4団体 採択 4団体
- ・応募22団体 採択19団体 交付決定総額 183万8千円 確定18団体 交付確定総額 170万9千円

【東部】9団体

鳥取県を舞台に!歴史大河ドラマを推進する会(鳥取市)、NPO法人鹿の助スポーツクラブ(鳥取市)
NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん(鳥取市)、NPO法人cheerful鳥取(鳥取市)
一般社団法人西郷工芸の郷あまんじゃく(鳥取市)、NPO法人みすず(鳥取市)、いきいき成器保育園運営協議会(鳥取市)、シュノーケルクラブ ムーサ(岩美町)、とっとり森のようちえん会議(智頭町)

【中部】5団体

倉吉せきがね里見まつり実施委員会(倉吉市)、関金御幸行列伝承保存会(倉吉市)、木育サポート森のきこりん(琴浦町)、琴浦町農業青年会議(琴浦町)、あおぞら自主保育の会木とねっこ(北栄町)

【西部】5団体 ※うち実施中止1団体

NPO法人結(米子市)、米子ケヤキ通り振興会(米子市)、楽しもなかやま(大山町)
NPO法人ノーム(南部町) ※NPO法人志塾フリースクール鳥取(米子市)

(5) 控除対象特定非営利活動法人指定支援補助金交付事業

○鳥取県のNPO法人の条例個別指定制度に基づく指定を受けようとするNPO法人が司法書士等へ相談する際の経費に対して補助金を交付した。

ア. 控除対象特定非営利活動法人指定支援補助金

- ・補助金総額 30万円 補助金上限額 15万円/件 補助率 3/4
- ・募集期間 平成29年9月1日(金)～10月31日(火)
- ・審査会 平成29年11月27日(月) 応募2団体 採択2団体
- ・応募2団体 採択2団体 交付決定総額 30万円 交付確定総額 18万8千円

【東部】2団体

NPO法人ハーモニカレッジ(八頭町)
NPO法人学生人材バンク(鳥取市)

5 共通事業

(1) とっとりの元気づくりプロジェクト

○東・中・西部又は全体で活動団体が意見交換・交流する会議を開催した。

ア. とっとりの元気づくり会議の開催

- ・「トットリズム県民運動拡大会議」
平成29年6月6日(火)【全体】ホテルニューオータニ鳥取 参加66名
- ・「トットリズムしゃべり場座談会」
平成29年11月1日(水)【東部】パレットとっとり 参加15名
平成29年11月2日(木)【中部】倉吉未来中心セミナールーム 参加7名
平成29年10月30日(月)【西部】米子コンベンションセンター会議室 参加12名
- ・「とっとりの元気づくりプロジェクト合同報告会(とっとり元気フェス2018)」
平成30年2月17日(土)【全体】とりぎん文化会館1階 参加20名

イ. プロジェクトチームの運営及びプログラムの実施

<とっとりの元気づくりプロジェクト東部チーム>

テーマ「県東部の魅力を活かした自然体験の普及促進」

県東部の自然の魅力を県内外に発信する伝道師を「とっとり人」として、昨年度発行した冊子『とっとり人』の7名に加え、新たなとっとり人の発掘を行い、「人」と「人のつながり」を魅せることで県東部の自然の魅力を発信してきた。とくに大学生を中心とする若い世代にターゲットを絞り、インターンシップの実施等、とっとり人との接点を持つことで鳥取の自然の魅力を実感し、その発信者になってもらう鳥取のファンを増やすしくみづくりをすすめた。

- ・幹事会 7回開催(うち2回メール・電話)
幹事長 長谷川浩司(鳥取県自然体験塾)
センター担当 寺坂主任企画員 県参画協働課担当 山本主事
幹事所属団体等
NPO法人地域スポーツ推進協会、NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん、株式会社ゼロ、一般社団法人ワノクニ、NPO法人ハーモニカレッジ、若桜町地域おこし協力隊、浜崎酒販
- ・プロジェクト参加(協力)団体
鳥取県地域おこし協力隊・(一社)全国学生連携機構、Develop SURF&SEA
Tottori Blue Snorkel & Photo Service、ヒュッテ白樺
NPO法人森のようちえんまるたんぼう、Trail On、And MORE、週末住人
川のhotori用瀬、太田酒造、タルマーリー、Tiger Mov、トリコン、だっぴ、新、ニジノキ
- ・東部チーム会議登録数 21団体及び個人
- ・東部チーム会議 8月31日(木) 他、メール・ファクシミリを活用
- ・資金調達 (公財)ふるさと鳥取県定住機構の民間活動推進事業費補助金等を活用

(ア) 大学生との意見交換会

平成29年7月5日(水)鳥取大学SAKAE401 参加大学生7名

(イ) インターンシップ登録

県内5大学(鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取看護大学、鳥取短期大学、米子高等専門学校)加盟の単位取得型のインターンシップに、とっとり人6名が登録

鳥取県中小企業団体中央会によるインターンシップに、とっとり人4名が登録し、大学生3名が参加

(ウ) スタディキャラバン実施

鳥取県地域おこし協力隊や新たな団体と連携し、県内外の大学生に対して、鳥取の自然についてのオリエンテーション(レクチャー)、自然体験、交流会を実施

- ・第0回 平成29年9月1日(金)～3日(日) 鳥取市、岩美町、若桜町
参加：レクチャー18名、自然体験・動画作成ワークショップ大学生7名、交流会26名
- ・第1回 平成29年3月19日(月)～22日(木) 鳥取市、岩美町、若桜町、八頭町、智頭町
参加：自然体験・ワークショップ大学生8名、講演会22名。

(エ) トットリンク実施

とっとり人によるトークセッション・ワークショップ

- ・鳥取会場 平成29年11月23日(土) 鳥取大学CDL (コミュニティデザインラボ)
参加25名(うち高校生・大学生参加16名)
- ・大阪会場 平成30年1月13日(月) 大阪工大梅田キャンパス常翔ホールセミナー室
参加18名(うち大学生参加8名)

(オ) フリーペーパー「とっとり人」配布

観光、移住定住に関する団体・機関への配架等

<ととりの元気づくりプロジェクト中部チーム>

テーマ「つないでいきたい NPO団体への若者参画の促進」

鳥取県中部地域における地域づくりに携わる民間団体等によるネットワークの構築

中部地域における地域の担い手育成を目的とした、仕組みづくり、イベント等の開催

- ・幹事会 17回開催

幹事長 速水敏人(いきいき直売よどや)

センター担当 谷書記 県参画協働課担当 田中補課長補佐

幹事所属団体等

琴浦町地域おこし協力隊(2名)、湯梨浜町地域おこし協力隊、元北栄町地域おこし協力隊

コンフォス、夢現の風やばせ、しゃあまけ笑会、リアルマック、

- ・中部チーム会議登録数 8団体 チーム会議開催 7月11日(火) 鳥の杜

- ・資金調達 県の震災復興活動特別支援事業補助金[大規模活動支援型及び小規模活動支援型]を活用

(ア) 「つのガールズトーカーあなたにも出来るまちづくりへの道」

女性の地域づくりにおける参画促進を図った。 ※つのガール：県内各地で活躍している女性たちの愛称

10月1日(日) 飛龍閣(倉吉市 打吹公園内) 参加35名

事例発表(鳥取県中部地震における支援活動)及び座談会

衣笠優子(絵本と食育「はらぺこあおむし」代表)、山本博美(楽笑本舗代表)、田中昭子(ほっとここ代表)

(イ) 「七人の侍」 分野を問わず地域で活動している若手の実践者による活動発表

1月13日(土) 倉吉交流プラザ 参加70名

(ウ) みんなで竹とうろうを灯そうプロジェクト(鳥取中部復興祭参加事業)

9月21日(木)～10月21日(土) 中部圏域各地で開催

倉吉市、湯梨浜町、琴浦町など中部圏域の各地域で、「竹とうろう」づくりワークショップを開催。

10月21日(土)に開催された「中部復興祭」の会場にて展示

主催：鳥取中部復興祭実行委員会(竹とうろうを灯そうプロジェクト)

- ・北栄会場 平成29年9月21日(木) 鳥取県生活共同組合中部支所 参加12名
- ・倉吉会場 平成29年10月8日(日) 倉吉市社児童クラブ 参加8名
- ・琴浦会場 平成29年10月11日(水) 気楽庵 参加13名
- ・湯梨浜会場 平成29年10月18日(水) 湯梨浜町中央公民館 参加27名
- ・復興祭会場 平成29年10月21日(土) 鉄道記念館周辺 参加20名

※共催・後援イベント

- ・「松崎駅前軽トラ市」 主催：松崎駅前軽トラ市実行委員会

平成29年5月27日(土) JR松崎駅前旧Aコープ周辺

- ・「国指定重要文化財河本家 水無月を愉しむ」 主催：河本家住宅保存会
平成29年6月24日（土）～30日（金）河本家住宅
- ・「ボランティアセミナー 助け合い・支えあいによる復興支援～地域住民主体の復興まちづくり～」
平成29年7月22日（土）倉吉未来中心セミナールーム 主催：センター

<とっとりの元気づくりプロジェクト西部チーム>

テーマ「鳥取県西部圏域における古民家等の利活用に関するネットワークの構築」

古民家、空き家の可能性を探る事業を実施。

古民家、空き家の利活用を通じての地域課題の改善、解決を図るための様々な事業を検討、実施。

市町村、空き家バンク、民間事業者への協力依頼、連携をすすめた。

・幹事会 6回開催

幹事長 長谷川満（パワフル伯耆まちづくり推進協議会）

センター担当 椿企画員 参画協働課担当 小川係長

幹事所属団体等

NPO法人山陰福祉の会、(有)スバル代行、NPO法人なんぶ里山デザイン機構、山陰ステキ不動産
くらしラボ、(有)ナイスさんいん、一般社団法人スピカ

・プロジェクト参加（協力）団体

NPO法人なんぶ里山デザイン機構、合同会社ジブンゴト、キミトデザインstudio

日野軍★未来創造デザイン会議、町屋町並み保存再生プロジェクト

・西部チーム会議登録数 12団体

・資金調達 県のトトリズム推進補助金〔スタートアップ形（スタート支援）を活用

(ア) セミナー、講座、勉強会の開催

- ・「いえかつセミナーVOL. 1」&チーム会議 参加50名

平成29年9月21日（木）米子市文化ホール展示室

事例発表：出口真理（日南町役場企画課自治振興室長）、佐々木彬夫（古民家「沙々樹」オーナー）

金澤雄記（町屋町並み保存再生プロジェクト）

ワークショップ：古民家・空き家でやりたいこと、すべきこと、それを実現するためにはどんな資源が必要

- ・「いえかつセミナーVOL. 2」&チーム会議 参加31名

平成30年1月19日（土）国際ファミリープラザ会議室（米子市）

講師：矢野大地（NPO法人ONEいよいよ代表理事）ワークショップ「鳥取県版住み開きの可能性を探る」

※スピンオフ企画「矢野大地と巡る米子市中心市街地空き家ツアー&ワークショップ」 参加15名

平成30年1月20日（土）米子市中心市街地（糺町、法勝寺町、日野町）

(イ) 連携イベントの企画、実施 ※荒天（台風）のため中止

- ・古民家と連携した体験イベント 古民家で薪を使った里山料理・石窯ピザを作って食べよう！

平成29年11月19日（日）南部町塚田宅「古民家」

(ウ) 活動と情報発信（facebook ページなど）による情報発信

ウ. ウェブサイト等による情報提供

- ・プロジェクトチームの活動の発信、とっとりの元気づくり会議メーリングリストで、月1回以上発信
38回発信（平成29年4月～平成30年3月）

(2) とっとりの創生支援センター事業

○東部・西部に支部を設置し、東・中・西部の振興課と協働して、圏域内の相談対応、団体間のネットワーク構築支援を行った。

ア. 支援センターの設置

- ・東・中・西部地区に支援センターを各地区1ヶ所、計3ヶ所に設置し、各支援センターに担当者を置いた。
東部とっとり創生支援センター 鳥取県元気づくり総本部東部振興監東部振興課内 センター担当：寺坂純子
中部とっとり創生支援センター 公益財団法人とっとり県民活動活性化センター内 センター担当：谷 祐基
西部とっとり創生支援センター 鳥取県西部総合事務所地域振興局西部振興課内 センター担当：椿 善裕

イ. 窓口及び出張による相談対応

- ・相談件数 のべ235件実施（東部113件、中部43件、西部79件）
内訳 団体立上げ・法人化・起業79件、資金調達・組織基盤強化120件、事業拡大・協働連携27件
情報発信等54件、市民参加12件（項目ベース計292件）

ウ. 定期協議

東部11回、中部11回、西部10回（月1回程度）

参加：各地区の担当者（センター、県振興課・中山間地域振興等）とセンター事務局長、県参画協働課

(3) 寄付付き商品開発普及事業

- 寄付付き商品に関する企業向け説明会を開催し、活動団体の紹介を行うとともに、活動団体と企業等をマッチングし、開発及び広報面での支援を行った。

ア. 説明会の開催

- ・マッチングするNPO等をあらかじめ想定し、個別に働きかけ伴走支援を行い、申請を促す企業説明会を商工会議所等と連携して開催した。

【東部】平成29年10月2日（月）とりぎん文化会館会議室（鳥取市） 参加4団体13名

プレゼン NPO法人学生人材バンク（鳥取市）、Tottori Mama's（鳥取市）

円護寺ホテルをまもる会（鳥取市）、復興支援隊 緑（倉吉市） ※企業参加なし

【西部】平成29年10月3日（火）米子コンベンションセンター会議室（米子市）参加4団体10名

プレゼン NPO法人発達障がい児親の会CHERRY（米子市）

NPO法人保育サポーター・クローバーキッズ（米子市）

NPO法人志塾フリースクール鳥取（米子市）、復興支援隊 緑（倉吉市） ※企業参加なし

【東部】平成29年10月11日（水）鳥取商工会議所（鳥取市） 参加約100企業約100名

鳥取商工会議所青年部例会において事業説明

<商工会議所、商工会等の訪問>

鳥取県商工会連合会、鳥取商工会議所、鳥取県東・中・西部商工会産業支援センター

イ. 個別の働きかけ

- ・企業を訪問し、働きかけを行った。
訪問4企業：株式会社アベ鳥取堂、株式会社マルイ、有限会社鳥取珈琲館、丸京製菓株式会社

ウ. 商品開発支援

- ・NPO等と企業のマッチング12件成立

<平成28年度マッチング案件>

(ア) (株) ウッドプラスチックテクノロジー（倉吉市） 寄付先：NPO法人こども未来ネットワーク（倉吉市）

・寄付金贈呈式 平成29年4月19日（水）センター事務所 寄付額63,560円

(イ) (株) クリアメイト（米子市） 寄付先：NPO法人山陰福祉の会（米子市）

・寄付金贈呈式 平成29年5月20日（土）米子コンベンションセンター 寄付額106,000円

<平成29年度マッチング案件>

- (ア) 米子がいなバーガー普及実行委員会(米子市) 寄付先:西部地区にこども食堂の輪を拓げる会(米子市)
※「お祭りチャリティー」として実施
・寄付金贈呈式 平成29年8月18日(金)天理教米城分教会こども食堂ネバーランド(米子市)
寄付額14,280円
- (イ) (株)ウッドプラスチックテクノロジー(倉吉市) 寄付先:復興支援隊 縁(倉吉市)
・鳥取ブルーシースプロジェクト ブルーシートを裁断・洗浄するワークショップの開催
構成団体:(一社)BRIDGE KUMAMOTO(熊本市)、(株)ウッドプラスチックテクノロジー、センター
ブルーシードバッグの売り上げ1個につき390円を寄付
・ワークショップの共催実施
平成29年8月22日(火)上灘公民館(倉吉市)参加40名
平成29年9月9日(土)まるにわ[鳥取大丸屋上](鳥取市)参加20名
- (ウ) あすなろ手芸店(岩美町) 寄付先:NPO法人学生人材バンク(鳥取市)
・オリジナルブローチ(580円)等1個につき10円を寄付
・覚書調印式 平成29年9月27日(水)(株)サカモト(智頭町)
- (エ) (株)クリアメイト(米子市) 寄付先:NPO法人山陰福祉の会(米子市)[継続]
・昨年度とは別商品でキャンペーンを開始 契約に応じた寄付 1契約につき200円を寄付
・実施期間 平成29年9月1日(金)~10月31日(火)
- (オ) 有限会社ライダーズスポット ムラタ(鳥取市) 寄付先:復興支援隊 縁(倉吉市)
・覚書調印式 平成29年10月13日(金)有限会社ライダーズスポット ムラタ(鳥取市)
- (カ) 株式会社クラウドサービス鳥取支社(米子市) 寄付先:西部地区にこども食堂の輪を拓げる会(米子市)
・会社が運営するサイト「おすすりタウン」契約1件につき500円を寄付
・覚書調印式 平成29年10月18日(水)わだや小路(米子市)
- (キ) (有)鳥取珈琲館(鳥取市) 寄付先:Tottori Mama's(鳥取市)
・新商品発売記念として、カフェの来客者数×5円を寄付
・覚書調印式 平成29年11月6日(月)トットリコーヒーロースター(鳥取市)
- (ク) 寿製菓株式会社(米子市) 寄付先:ほっとここ実行委員会(倉吉市)
・新商品「スタミナ納豆の素」150g 1個につき10円を寄付 目標5万円
・覚書調印式 平成29年12月13日(水)ほっとここ
- (ケ) TSUDO I~集~(倉吉市) 寄付先:ほっとここ実行委員会(倉吉市)
・新メニュー「からあげスタミナ納豆丼」1つにつき10円を寄付 目標5万円
・覚書調印式 平成29年12月13日(水)ほっとここ

<平成28年度からの継続事業>

- (ア) (株)ウッドプラスチックテクノロジー(倉吉市) 寄付先:NPO法人こども未来ネットワーク(倉吉市)
・農業用敷板ディバンの売上1枚につき100円 Wボードの鳥取県内でのレンタル1枚につき10円を寄付

(4) 民間協働型活動支援事業

○企業との協働や県内外の支援団体との連携による県内NPO等の資金調達支援プログラムを実施。

ア. 寄付醸成の講座及び多様な主体の協働ですすめる資源循環のしくみづくり研究会の開催

(ア) 「寄付のチ・カ・ラ講座」

- ・平成29年8月3日(木)とりぎん文化会館会議室 参加26名
講師:山田健一郎((公財)佐賀未来基金理事長)
事例紹介:川西清美(とっとり震災支援連絡協議会)、吉田信彦(鳥取県里親会)
全国的な寄付の状況報告及びコーディネーター:毛利葉(センター常務理事・事務局長)

- ・終了後、第1回研究会を同講師、同会場で開催 参加12名

(イ) 講座「お金と人のエコシステム」

- ・平成29年12月1日(金) とりぎん文化会館会議室 参加28名
講師：木村真樹((公財) コミュニティ・ユース・バンクmomom理事)
- ・終了後、第2回研究会を同講師、同会場で開催 参加8名

(ウ) 「寄付醸成トークイベント」

- ・平成29年12月23日(土) 米子市文化センターイベントホール 参加35名
講師：深尾昌峰((一社) 全国コミュニティ財団協会理事長・京都)、石原達也(同事務局長・岡山)
県内の寄付の状況の報告及びコーディネーター 毛利葉(センター常務理事・事務局長)
県内事例発表：楠本知恵美(NPO法人こども未来ネットワーク副理事長)
齋藤浩文(株鳥取銀行ふるさと振興本部副調査役、(一社) まるにわ代表理事)
田中治(有鳥取珈琲館常務取締役) 山岡正博((社福) 鳥取県共同募金会事務局長)
- ・平成29年12月22日(金) 第3回研究会を石原達也氏を講師にわだや小路(米子市)で開催 参加6名

イ. とっとりカンパチャリティーの企画及び実施

(ア) プレ企画

- ・「鳥の巣」(琴浦町)の高橋龍太(琴浦町地域おこし協力隊)平成29年7月21日(金) 参加22名
寄付先：復興支援隊 縁(倉吉市)
寄付金贈呈式：平成29年8月22日(火) 参加8名、寄付額6,415円

(イ) とっとりカンパチャリティー企画

- ・登録団体募集 1次〆切 平成29年9月22日(金) 応募12団体
実施10店舗 寄贈先8団体 寄付総額115,214円
- 【東部】 3店舗 2団体
 - ・梅乃井(鳥取市元魚町)×Tottori Mama's(鳥取市)
贈呈式 平成30年2月23日(金) 寄付額 11,864円
 - ・板前亭ちくま(鳥取市叶)、板前亭ちくま鳥取店(鳥取市本町)×NPO法人桔梗会(鳥取市)
贈呈式 平成30年3月29日(木) 予定 寄付額 8,231円
- 【中部】 4店舗 4団体
 - ・葉膳食堂めぐり(倉吉市関金町)×NPO法人養生の郷(倉吉市)
贈呈式 平成30年2月9日(金) 寄付額 2,784円
 - ・焼肉まさしげ(倉吉市山根)×復興支援隊 縁(米子市)
贈呈式 平成30年2月13日(火) 寄付額 56,096円
 - ・倉吉・大人の癒し系ワインバルEl Agua Azul(倉吉市上井町)×リアルマック(倉吉市)
贈呈式 平成30年2月14日(水) 寄付額 4,936円
 - ・トラバドール(倉吉市上井町)×復興支援隊 縁(倉吉市)、NPO法人こども未来ネットワーク(倉吉市)
贈呈式 平成30年2月19日(月) 寄付額 7,536円
- 【西部】 3店舗 2団体
 - ・割烹きさら(米子市四日市町)×NPO法人志塾フリースクール鳥取(米子市)
贈呈式 平成30年2月27日(火) 寄付額 7,696円
 - ・旬門米子店(米子市明治町)、魚ろばた海座(米子市角盤町)×NPO法人発達障がい児親の会CHERRY(米子市)
贈呈式 平成30年2月27日(火) 寄付額 9,656円

ウ. 寄贈仲介のプログラム

(ア) 第4回とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム

共催 認定NPO法人イーパーツ 協力 鳥取市ボランティア・市民活動センター

・募集期間 平成29年5月22日(月)～7月21日(金)

審査会 平成29年7月31日(月) 県民ふれあい会館研修室

応募13団体(リユースパソコン23台) 採択12団体(リユースパソコン17台)

【東部】3団体3台

いなば西郷むらづくり協議会(鳥取市)1台、NPO法人まんまるこ(鳥取市)1台

NPO法人賀露おやじの会(鳥取市)1台

【中部】2団体2台

琴浦町青年団(琴浦町)1台、倉吉文化団体協議会(倉吉市)1台

【西部】7団体12台

NPO法人きらめき(大山町)1台、NPO法人境港スイミングスクール(境港市)2台

NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ(南部町)1台、NPO法人海(米子市)2台

NPO法人結(米子市)3台、NPO法人西部ろうあ仲間サロンの会(米子市)1台

NPO法人発達障がい児親の会CHERRY(米子市)2台

寄贈式 平成29年8月18日(金)【東部】鳥取市文化センター会議室1 参加3団体3名

セキュリティー双六、個人情報保護法に関する講座 講師:会田和弘(同上)

平成29年8月19日(土)【西部】米子市公会堂会議室 参加9団体13名(手話通訳2名)

人間掲示板、個人情報保護法に関する講座 講師:椿善裕(センター企画員)

(イ) 明治製菓ホールディングス株式会社の株主によるお菓子寄贈

東日本大震災の避難者や障がいのある子どもたちに対して、クリスマスにチョコレート等のお菓子を寄贈する企画について、認定NPO法人日本NPOセンターより依頼があり寄贈仲介を行った。

・候補団体の推薦 11月上旬 寄贈先決定及び寄贈 12月上旬

・寄贈団体3団体

【東日本震災避難者支援】とっとり震災支援連絡協議会(鳥取市)

【障がい児支援】 NPO法人ライフサポートともだち(伯耆町)

NPO法人発達障がい児親の会CHERRY(米子市)

エ. みんなで守ろう!日本の希少生物種と自然環境「SAVE JAPANプロジェクト」

認定NPO法人日本NPOセンター、損保ジャパン日本興亜株式会社、大山オオサンショウウオの会との協働事業
地域住民が希少生物や豊かな自然に接することによって環境保全活動に参加するきっかけを提供するとともに、実施団体を伴走支援することにより、団体の基盤強化を図り、成長に結びつけるプロジェクトとして実施

(ア) オオサンショウウオ夜間観察会の開催

・大山町名和川周辺(旧名和保育所に集合) 参加 のべ139名

第1回 平成29年7月28日(金) 参加30名 第2回 平成29年8月4日(金) 参加24名

第3回 平成29年8月23日(水) 参加26名 第4回 平成29年9月9日(土) 参加34名

第5回 平成29年9月22日(金) 参加25名

(イ) オプション企画「SDGs講座&ワークショップ」

平成29年9月22日(金)【西部】米子コンベンションセンター会議室 参加10名

講師 新田英理子(一社)SDGs市民社会ネットワーク、認定NPO法人日本NPOセンターSDGs事業プロデューサー)

オ. 中国ろうきんNPO助成・寄付事業

(ア) 中国ろうきんNPO立上げ助成

中国労働金庫より助成される300万円を中国地方各県のNPO法人設立数に応じて配分（鳥取県53万円）

- ・募集期間 平成29年12月18日（月）～平成30年1月15日（月）
- 配分金額 上限20万円（設立1年未満のNPO法人） 中国労働金庫の口座開設が条件
- 審査会 （書面）平成30年1月30日（火） （面接）平成30年2月19日（月）
- 応募6団体 採択3団体
- 【東部】NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん（鳥取市）
- 【西部】NPO法人発達障がい児親の会CHERRY（米子市）
NPO人西部ろうあ仲間サロン会（米子市）

(イ) 中国ろうきんNPO寄付システム

中国労働金庫の口座開設者によるNPO法人の各活動分野への寄付（1ヶ月100円）の金額に応じて分野・団体数を設定し配分

- ・募集期間 平成30年1月23日（火）～2月13日（火）
- 配分金額 一律5万円（設立1年以上のNPO法人）
- 審査会 （書面）平成30年2月19日（月）
- 応募7団体 採択4団体
- 【東部】NPO法人Cheerful鳥取（鳥取市）
- 【西部】NPO法人ワークショップ・アクティブ（米子市）
NPO法人海（米子市）
NPO法人境港スイミングスクール（境港市）

(ウ) 授与式、寄付者への報告、広報協力

- ・授与式 平成30年3月6日（火）中国労働金庫鳥取支店 参加2団体2名
中国労働金庫米子支店 参加4団体6名
- ・寄付者（中国労働金庫及び寄付者302名）への報告書の作成、郵送 5月
- ・中国労働金庫がシニア向けに発行する情報誌「さんぽみち」に掲載するNPO等を取材し、原稿を作成
[鳥取県の掲載団体] NPO法人大山綿の花（大山町）、NPO法人市民エネルギーとっとり（鳥取市）

カ. ごうぎん地域おこし型私募債寄贈

山陰合同銀行との協働事業

- ・山陰合同銀行による取扱開始 平成29年6月30日（金）
- 交付先登録団体募集1次〆切 平成29年8月4日（金）
- ・登録団体数 12団体
- ・寄付金贈呈式
- 第1回 平成29年10月27日（金）県庁議会棟会議室
発行企業 株式会社鳥取メカシステム（鳥取市） …寄贈先団体（子ども支援分野を希望）
- 第2回 平成30年1月29日（金）センター事務所
発行企業 株式会社エヌ・シー（鳥取市） …寄贈先団体（健康づくり、福祉分野を希望）
淀江木材工業株式会社（米子市） …寄贈先団体（障がい者支援分野を希望）
- 第3回 平成30年3月27日（火）センター事務所
発行企業 三和ダンボール工業株式会社（倉吉市） …寄贈先団体（子ども支援分野を希望）
- 第4回 平成30年度開催予定
発行企業 中央建設株式会社（島根県出雲市） …寄贈先団体（子育て、社会教育の推進分野を希望）

キ. あいおいニッセイ同和損保助成プログラム

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の役職員が行う一口100円からの寄付金及び会社からのマッチングギフト「MS&ADゆにぞんスマイルクラブ」を助成

・募集期間 平成29年11月10日(金)～12月11日(月)

配分金額 一律5万円(法人格の有無は問わない)

審査会 (書面) 平成29年12月26日(火)

応募18団体 採択6団体

【東部】NPO法人万葉のふるさと国府創生会(鳥取市)

当事者と支援者の組織言語障害自助グループひばり会(鳥取市)

【中部】三八市実行委員会(湯梨浜町)

【西部】NPO法人保育サポーター・クローバーキッズ(米子市)

車尾まちづくり推進会議(米子市)

NPO法人コミュニティネット山陰(米子市)

寄付金贈呈式 平成30年1月29日(火) 県民ふれあい会館 参加6団体13名

(5) 相談対応・出前相談事業

○幅広くボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動、地方創生、震災復興等に関する個人又は団体からの相談に対して対応した。

ア. 相談窓口における相談対応

<相談窓口対応> 400件(東部149件、中部163件、西部86件、県外2件)

(創生支援190件、創生支援外66件、震災復興144件)

・相談内容の傾向(「その他」を除く)

対象：①団体…81% ②個人…16% ③団体準備…3%

方法：①訪問…30% ②来所…41% ③電話…26% ④メール…2%

趣旨：①相談…93% ②問合せ…6% ③提案要望…1%

分野：①まちづくり…20% ②地域安全…13% ③災害救援…7% ④子どもの健全育成…6%

⑤社会教育…6% ⑥経済活動・産業振興…6% ⑦高齢者支援…6% ⑧障がい者支援…5%

⑧観光振興…5% ⑩子育て支援…5% ⑪保健・医療…4% ⑪中山間地域支援…4%

⑪文化芸術・スポーツ 4%

内容：①情報収集…18% ②団体・プロジェクト立上げ…15% ③行政との協働…10%

④資金調達…9% ⑤講師依頼…7% ⑥組織運営…7% ⑦助成金申請…5%

⑦助成金情報…5% ⑨ボランティア募集…5% ⑩法人設立…4%

⑪ネットワーク…3% ⑫広報・宣伝…3%

<伴走支援>

・センターの支援プログラムを活用しながら、NPO法人、地域のボランティア団体、地域運営組織等にセンター職員が伴走して支援を行った。

10団体(東部5団体、中部2団体、西部3団体)

イ. 出前相談

・センターが行う研修事業、専門家派遣事業、ソーシャルビジネスサポートネットワーク(日本政策金融公庫、県行政書士会、県中小企業診断士会及びセンターで構成)のネットワークを活かして、NPO等が集まる講座等、機会をとらえて「出前相談会」を実施。

出前相談 18件

- 平成29年7月18日(火)【中部】エキパル倉吉(事務力セミナー・専門家派遣)4件
- 平成29年7月29日(土)【西部】米子コンベンションセンター会議室(事務力セミナー・専門家派遣)2件
- 平成29年8月8日(火)【西部】米子コンベンションセンター会議室(事務力セミナー・専門家派遣)1件
- 平成30年2月17日(土)【東部】とりぎん文化会館1階(とっとり元気フェス・専門家派遣)4件
- 平成30年2月26日(月)【中部】県中部総合事務所講堂(助成金合同説明会)3件
- 平成30年2月26日(火)【東部】県庁講堂(助成金合同説明会)1件
- 平成30年2月27日(火)【西部】県西部総合事務所講堂(助成金合同説明会)3件

(6) 助成金活用促進事業(助成金合同説明会の開催)

○県内外の助成団体が提供する助成制度を紹介し、効果的な活用を促す「助成金合同説明会」を開催した。

ア. 春を呼ぶ民間助成制度説明会

- 平成30年2月26日(月)【中部】県中部総合事務所講堂 参加71名
民間助成制度説明者：毛利葉(センター常務理事・事務局長)
センター助成・補助事業の紹介及び相談対応：椿善裕(センター企画員)
- 平成30年2月26日(月)【東部】県庁講堂 参加64名
民間助成制度説明者：椿善裕(センター企画員)
センター助成・補助事業の紹介及び相談対応：寺坂純子(センター主任企画員)
- 平成30年2月27日(火)【西部】県西部総合事務所講堂 参加80名
民間助成制度説明者：毛利葉(センター常務理事・事務局長)
センター助成・補助事業の紹介及び相談対応：谷祐基(センター書記)
NGO関係説明及び相談対応：山上正道(外務省NGO相談員、認定NPO法人AMDA社会開発機構)

(7) 情報集積・発信事業

○情報誌、機関紙、を定期的に発行するとともに、県民活動活性化に資する県内外の情報をホームページ、ソーシャルメディア、メルマガ、新聞広告等を活用して、県民、活動団体等に発信した。

ア. 情報誌等の企画・発行

(ア) 情報誌『いまと、これから。』の作成・発行

- ・主に20～30代女性を対象に、地域の課題や活動に関心を持ってもらい、参加を促す。
編集会議 8月27日(日) 遠足文庫(鳥取市) 参加7名 情報誌購読者アンケート実施 回収数12枚
- ・A4サイズ、16ページ、カラー印刷、5,000部
配付先：県内のNPO法人、地域づくり団体、市町村、関係者・関係機関に送付(400ヶ所以上)
- 第9号 特集：わたしという経済 平成30年2月28日発行
「今日もつまみぐい。」「いま、これ、ぶっく」「高校生ing」等

(イ) センター案内リーフレットの作成

- ・A4版(表裏)リーフレット 新役員掲載の改訂版 約400部 9月発行
- ・A4版(8頁)パンフレット センター事業紹介 7,500部 3月発行

(ウ) 機関紙「センターつうしん」発行

- ・年4回発行し、NPO法人、地域づくり団体、市町村等に送付(400ヶ所以上)
- 第10号 平成29年6月13日発行(A4版4頁) 第11号 平成29年11月24日発行(A4版6頁)
- 第12号 平成30年2月20日発行(A4版4頁) 第13号 平成30年3月30日発行(A4版2頁)

(エ) センターや県民活動の認知を広げる広報活動

- ・事業毎にプレスリリースを発行、県政記者クラブへ配架
- ・センターが実施する「補助・助成・マッチング事業」で、センター「てとり」のロゴ等の掲載依頼
- ・取材による放映、記事掲載等 33件
- ・広告費を活用した新聞広告の掲載

イ. ウェブサイト等による情報提供

- ・震災復興活動センターの設置等にともない、センターウェブサイトの一部改修を実施。
- ・県民活動に関する情報をウェブサイトで月2回以上、年間24回以上更新
- ・県が管理運用する「トトリリズムサイト」における、イベント、研修・講座、寄付募集、ボランティア、助成金、メール配信リストに関する情報の追加、編集、削除等を、月2回以上年間24回以上実施
- ・県が提供する「トトリリズムサイト」のメール配信機能により、月2回年間24回配信

(8) クラウドファンディング支援事業

○クラウドファンディングサイト「FAAVO鳥取」のの運営を地域オーナーとして行うとともに、活動団体に対して広くクラウドファンディングの活用に関するノウハウ提供を行った。

ア. 「FAAVO鳥取」の運営体制

- ・「FAAVO」の運営組織 株式会社サーチフィールドと運営委託契約
- ・パートナー協定締結
鳥取県、株式会社新日本海新聞社、鳥取市、倉吉市、株式会社鳥取銀行

イ. 広報及び普及活動

- ・説明会等講師派遣
説明会及び個別相談「第2回とっとりスタートアップキャンプ」主催：県商工労働部産業振興課
平成29年11月18日（土）ダイキンアレス（鳥取市青谷町） 相談1件
説明会「空き家等の活用によるシェアハウス・ゲストハウス勉強会」主催：とっとり暮らし支援課
平成29年11月27日（月）（湯梨浜町）
- ・広報活動
実施プロジェクトについて、マスコミに資料提供を行い、日本海新聞の特集記事の一部で紹介された。

ウ. 実施プロジェクト

- ・実施件数4 成立件数3
成立案件の目標総額1,051,500円に対して、調達総額1,235,000円
その他相談案件 20件
- (ア)「鳥取なにたべ！アプリ開発プロジェクト」
平成29年4月24日（月）公開～5月31日（水）
目標15万1,500円に対して、達成19万6千円 新聞掲載：日本海、読売、朝日
- (イ)「夢限」プロジェクト
平成29年5月1日（月）公開～5月31日（水）
目標30万円に対して、達成33万3千円 新聞掲載：日本海
- (ウ) 用瀬アンコロマンジュウプロジェクト
平成29年7月20日（木）公開～9月11日（月）
目標60万円に対して、達成70万6千円 新聞掲載：日本海

- (エ) 岩美町 ビーチフェスタ実行委員会（「ビーチフェスタ in 東浜」の開催）
平成29年8月21日（月）公開～9月20日（水）
目標20万円に対して4万9千円（24％）で不成立

(9) 震災復興活動支援センター

○鳥取県中部地震からの復興に向けた住民活動・民間活動を支援し、地域の元気づくり活動やコミュニティ・絆の強化を図り、震災前より元気な地域づくりを目指した。

ア. 鳥取県中部地震からの復興活動に関する相談への対応

- ・相談対応件数 80件 のべ200回（事務所及び出張による相談対応）
相談を受けた団体・個人の所在地域…倉吉市、湯梨浜町、北栄町、三朝町
鳥取市、岩美町、米子市、大山町、日吉津町、東京都、宮城県
内訳〔地域・団体〕58件 のべ168回
（主な内容）自治会や自主防災組織、公民館、行政等
…地域の防災に関する訓練や学習会等の取り組み
ボランティア・地域づくり団体、商店街、NPO法人、公益法人、社会福祉法人、
新たに活動を立ち上げようとする団体等
…イベント・講演会の開催、復興支援活動
〔個人・世帯〕22件 のべ 32回
（主に内容）屋根の修繕やブルーシートのかけ直し
- ・必要に応じて、県や市町村等が実施する復興支援施策や復興活動の資金調達（クラウドファンディング、震災復興活動特別支援事業補助金など）等を案内

イ. 伴走支援

- ・伴走支援件数 16件14地区
- <伴走支援の内容>
- ・自主防災組織の立上げ支援、防災学習会…倉吉市（公民館、小学校等）、三朝町、湯梨浜町、鳥取市
 - ・防災訓練、避難所体験の支援…倉吉市（公民館、小学校）、鳥取市（「宿泊型避難体験」）、大山町
 - ・子ども対象の活動や女性防災リーダー育成支援…倉吉市、湯梨浜町、岩美町
 - ・地域おこしイベント支援…倉吉市（「中部復興祭」）
 - ・被災者聞き取り活動支援…倉吉市（明倫・成徳地区）
 - ・復興支援活動を行うボランティアグループの立ち上げ、関係機関と被災者（利用者）等の調整
…倉吉市（「復興支援隊 縁」）

ウ. 復興ボランティアネットワークの形成

- ・会議参加、意見交換 のべ164回
鳥取県（中部地震復興本部事務局、危機管理政策課、参画協働課、福祉保健課、治山砂防課）
倉吉市（総務課・防災安全課・福祉課・）、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町、大山町
社会福祉協議会（県・倉吉市・湯梨浜町・三朝町・北栄町）、湯梨浜町地域包括支援センター
中部地震住宅修繕支援センター、日野ボランティアネットワーク、日本防災士会鳥取県支部
倉吉市中心市街地活性化協議会、倉吉銀座商店街振興組合、NPO法人未来、倉吉市タウンマネジャー
とっとり震災支援連絡協議会、鳥取県男女共同参画センター「よりん彩」、倉吉市上北条地区公民館
三徳山三仏寺、リアルマック、復興支援隊 縁、NPO法人トラベルフレンズ、「竹とうろう」製作者
マジシャン、大学教授、新聞記者、災害ケースマネジメント関係者等

- ・復興支援ネットワークの構築

<主催会議・ミーティング>

- ・「中部地震復興支援機関連絡会議」の開催 3回(復興支援隊 縁、中部地震対応と今後の県域連携等)
- ・倉吉市地域防災関係者ミーティング(倉吉市防災安全課、同防災センター、同福祉課、日野ボランティアネットワーク)
- ・「支え愛マップ」に関する情報交換会(県危機管理政策課、同福祉保健課、同とっとり暮らし支援課等)
- ・被災家庭の支援に関する会議(倉吉市福祉課、同長寿社会課、同防災安全課等)

エ. イベント企画等

- ・イベント企画・参加実施

SUN IN未来ウォーク「震災写真展」、全労済鳥取県本部の中部地震復興支援イベント「写真展」震災復興支援マジックショー、「ブルーシート大作戦 in 鳥取(上灘公民館、大丸屋上)」、防災訓練宿泊型避難所体験、裏山診断、「竹とうろう」ワークショップ、「支え愛マップづくり」ワークショップ「ふるさと知事ネットワーク」知事会合での復興支援隊 縁の発表補助 等

(10) その他の活動

ア. 事務所スペースの活用の促進

ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動等の拠点として、事務所の会議スペースの活用を促した。また、事務所の設置面を塗り替える等、親しみやすい事務所の雰囲気づくりをすすめた。

- ・利用実績 4団体5回

イ. 調査研究活動の推進

ボランティア活動、地域

づくり活動、NPO活動等県民活動の活性化、持続可能な地域社会づくりに資する調査研究活動を行い、調査結果を公開するとともに、センターの支援事業に活用した。

- ・NPO法人経営実態調査(公立鳥取環境大学新名研究室と実施)

ウ. NPO等の情報開示の促進による社会的信用の拡充

「トットリズムサイト」や日本財団CANPAN等のポータルサイトを活用し、NPO等に積極的な情報開示を促し、社会的信用の拡充をすすめた。

- ・助成事業等の申請又は登録資格として、CANPANを活用
申請…中国ろうきんNPO寄付・助成事業、あいおいニッセイ同和損保助成プログラム
登録…ごうぎん地域おこし型私募債寄贈事業、お買い物チャリティー、カンパイチャリティー

エ. 講師等としての参加

県内外の大学、県市町行政、NPO等の事業に講師、パネリスト等として参加 26件

オ. 委員会、審査会等への派遣

- ・県内外の委員会、審査会等の委員、審査員への就任…12件24回
食のみやこ鳥取県づくり支援交付金審査会(2回)、鳥取県男女共同参画センター「よりん彩」運営委員(2回)
鳥取県社会福祉協議会理事会(3回)、同ボランティア市民活動センター運営委員
トットリズム推進委員会(6回)、鳥取市ボランティア・市民活動センター「市民活動助成金審査会」
全労済地域貢献助成事業西日本審査会、鳥取西高等学校「思索と表現」ポスターセッション審査員
とっとり子ども未来サポートネットワーク理事、全国NPO事務支援カンファレンス世話役人(2回)
鳥取県教育委員会県民カレッジ運営委員(2回)、鳥取県環境学術研究等進行事業評価委員会委員(2回)

カ. 会議等への参加

- ・県内の会議への参加…54件

鳥取創生チーム（拡大・東部・中部・西部）会議、日本財団×鳥取県共同プロジェクト顧問団会議

とっとり子ども未来サポートネットワーク、COC+とっとり地域志向人材育成・定着イニシアティブ会議

鳥取県が主催する中部地震に関する会議（復興会議、復興担当課長会議、生活復興支援連絡会）

「鳥取中部復興祭」実行委員会、鳥取県が主催する支え愛マップに関する会議、「災害派遣福祉チーム検討会」

鳥取県社会福祉協議会が主催する支え愛活動に関する会議、「災害ボランティア活動関係機関連絡会議」等

キ. 全国・中国地方の中間支援組織等との連携、会議等への参加

中国5県中間支援組織連絡協議会の構成団体として、又全国的な中間支援組織への参加を通じて、人材育成、調査活動、寄贈・助成プログラム等の共同事業を広げるとともに、会議や研修等への参加を通して、全国的な情報収集及び支援機関・組織との関係構築を図った。

- ・参加組織（会員、構成団体）

認定NPO法人日本NPOセンター、NPO法人会計基準協議会、中国5県中間支援組織連絡協議会

- ・会議等参加 7件10回

「災害時の連携を考える全国フォーラム（JVOAD）及び都道府県におけるネットワーク構築会議（支援P）」（東京）

地域づくり団体全国協議会都道府県会議（東京）、「全国NPO事務支援カンファレンス」（岡山等・3回）

認定日本NPOセンター総会（東京）、同民間NPO支援センター・将来を考える会（CEO会議）（東京）

「NPO法人会計基準協議会中四国ブロック会議及び所轄庁ブロック会議との意見交換会」（山口）

「全国コミュニティ財団中国ブロック会議及び中国5県中間支援連絡会議」（岡山・2回）